

2015年12月期(2015年度)第1四半期 決算説明資料

2015年5月12日

東洋ゴム工業株式会社

資料の内容

1. 2015年12月期（2015年度）第1四半期業績 **実績**
2. 2015年12月期（2015年度）第2四半期業績 **予想**
3. 2015年12月期（2015年度）通期業績 **予想**

本資料に掲載されている業績予想や計画などの将来にわたる部分については、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことを十分にご認識の上、ご活用下さい。

【判明事実】 ※3/13および4/21に公表

- * 性能未達の免震ゴム製品を販売していた事実
- * 免震ゴムの国土交通大臣認定を受ける際に虚偽の申請を行っていた事実

【背景】

- * 製品試験の際、本来求められる性能基準を満たしていなかったにもかかわらず、恣意的かつ技術的根拠のないデータ改ざんを行ない、これを偽って出荷

【対処が必要な建物】

- * 建築基準法に違反する建物145棟
- * データ欠損により基準適合性が判断できない建物9棟

【対処へのアクション】

- * 132棟について「満たすべき安全性」を確認完了 ※3/30および4/30に公表
- * 残り22棟について「満たすべき安全性」の確認 ※5月中に公表予定
- * 全154棟に設置された不適合製品等の改修(適合正規品への取替え)

2015年12月期第1四半期

* 免震ゴムの製品補償引当金として、140億円を特別損失として計上

(算定内訳)

- ・製品代金
- ・改修工事費用
- ・構造再計算費用
- ・諸経費
- ・代替品開発費用 等

※対処が必要となる全154棟で交換を
想定する約3,000基をベースに試算



四半期純利益 △30億63百万円

2015年12月期第2四半期以降

改修方法を精査の結果、判明する追加工事費用、
お客様との個別折衝によるもの 等、
現時点で合理的な算出根拠が持てないもの、今後発生する費用がある場合には、
第2四半期以降の対処進行状況等によって、追加で製品補償引当金を計上する
可能性あり

連結業績

国内タイヤ事業およびダイバーテック事業が伸び悩んだ一方、海外タイヤ事業が好調に推移したことにより、営業利益及び経常利益で増益となる。免震ゴム問題の製品補償引当金繰入額として140億円を特別損失に計上。30億63百万円の四半期純損失となる。

タイヤ事業

国内市販用タイヤは、前年の消費税増税前駆け込み需要の反動により、売上高は対前年を下回ったが、北米市販用タイヤや新車用タイヤにおいて、高付加価値商品であるSUV用タイヤの販売が好調に推移したことにより「増収増益」。

ダイバーテック 事業

自動車用防振ゴム、自動車用シートクッションでは海外市場の防振ゴムが堅調に推移したため、全体の売上高は前年同期並みとなるものの、断熱・防水資材分野並びに、産業・建築資材分野の販売低迷により、「減収減益」。

2015年12月期第1四半期実績

(百万円)	2015年度 第1四半期 実績	2014年度 第1四半期 実績	対前年 増減額	対前年 増減率
売上高	95,883	96,007	△123	△0.1%
営業利益 (利益率)	12,608 (13.1%)	11,131 (11.6%)	+1,476 (+1.5%)	+13.3%
経常利益	10,655	9,647	+1,007	+10.4%
四半期純利益	△3,063	9,081	△12,145	—

為替 レートの	ドル	119円	103円	+16円
	ユーロ	138円	141円	△3円

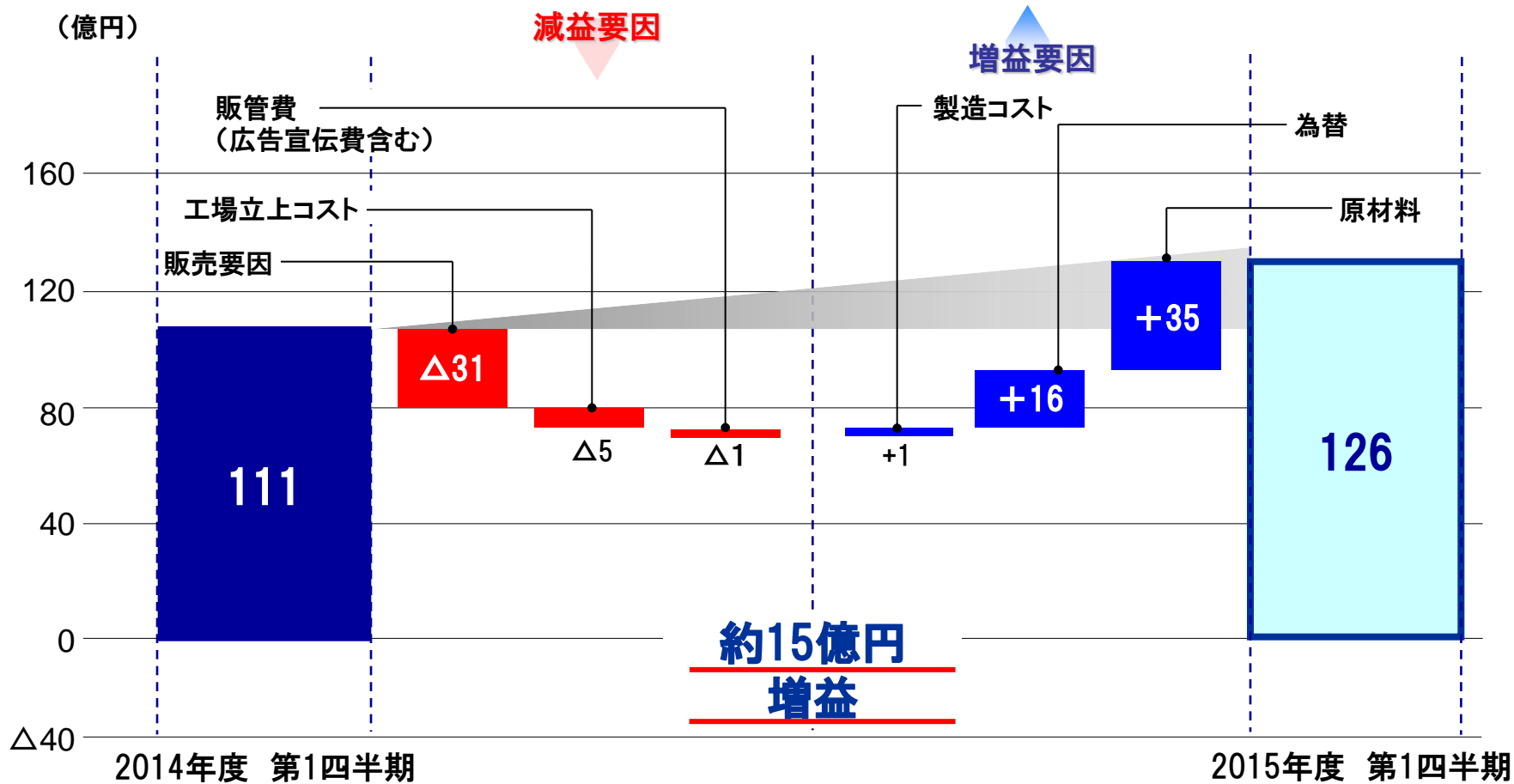
2015年度通期 為替感応度	
US\$	4.5億円/年
€	1.0億円/年

営業利益ベースで1円の変動につき 6

2015年12月期第1四半期実績 営業利益増減要因

● 営業利益
(億円)

2014年度 第1四半期実績	増減		2015年度 第1四半期実績
111	+15		126
	△37	+52	



●売上高

(百万円)	2015年度 第1四半期実績	2014年度 第1四半期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
タイヤ	75,870	75,249	+620	+0.8%
ダイバークック	19,849	20,741	△892	△4.3%
その他	214	69	+145	+210.1%
調整額	△51	△54	+2	—
合計	95,883	96,007	△123	△0.1%

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含む。

●営業利益

(百万円)	2015年度 第1四半期実績	2014年度 第1四半期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
タイヤ (利益率)	11,713 (15.4%)	10,045 (13.3%)	+1,667 (+2.1%)	+16.6%
ダイバークック (利益率)	677 (3.4%)	772 (3.7%)	△94 (△0.3%)	△12.3%
その他	79	40	+39	+97.5%
調整額	137	273	△135	—
合計	12,608	11,131	+1,476	+13.3%

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去額等を含む。

●売上高

(百万円)		2015年度 第1四半期実績	2014年度 第1四半期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
日	本	35,134	40,320	△5,185	△12.9%
北	米	44,283	37,741	+6,541	+17.3%
そ	の	16,465	17,945	△1,479	△8.2%
消	去	—	—	—	—
合	計	95,883	96,007	△123	△0.1%

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高は含まず。

●営業利益

(百万円)		2015年度 第1四半期実績	2014年度 第1四半期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
日	本	12,617	8,133	+4,484	+55.1%
北	米	1,999	3,037	△1,037	△34.2%
そ	の	△207	1,259	△1,467	△116.4%
消	去	△1,802	△1,298	△503	—
合	計	12,608	11,131	+1,476	+13.3%

2015年12月期第2四半期 修正予想

(百万円)	2015年度 第2四半期 修正予想	2015年度 第2四半期 前回予想 2/12時点	対 前回予想 増減額	対 前回予想 増減率	2014年度 第2四半期 実績	対前年 増減額
売上高	196,000	212,000	△16,000	△7.5%	187,322	+8,678
営業利益 (利益率)	21,500 (11.0%)	21,500 (10.1%)	0 (+0.9%)	0.0%	21,502 (11.5%)	△2 (△0.5%)
経常利益	19,500	19,500	0	0.0%	19,518	△19
四半期純利益	3,000	12,000	△9,000	△75.0%	15,269	△12,270

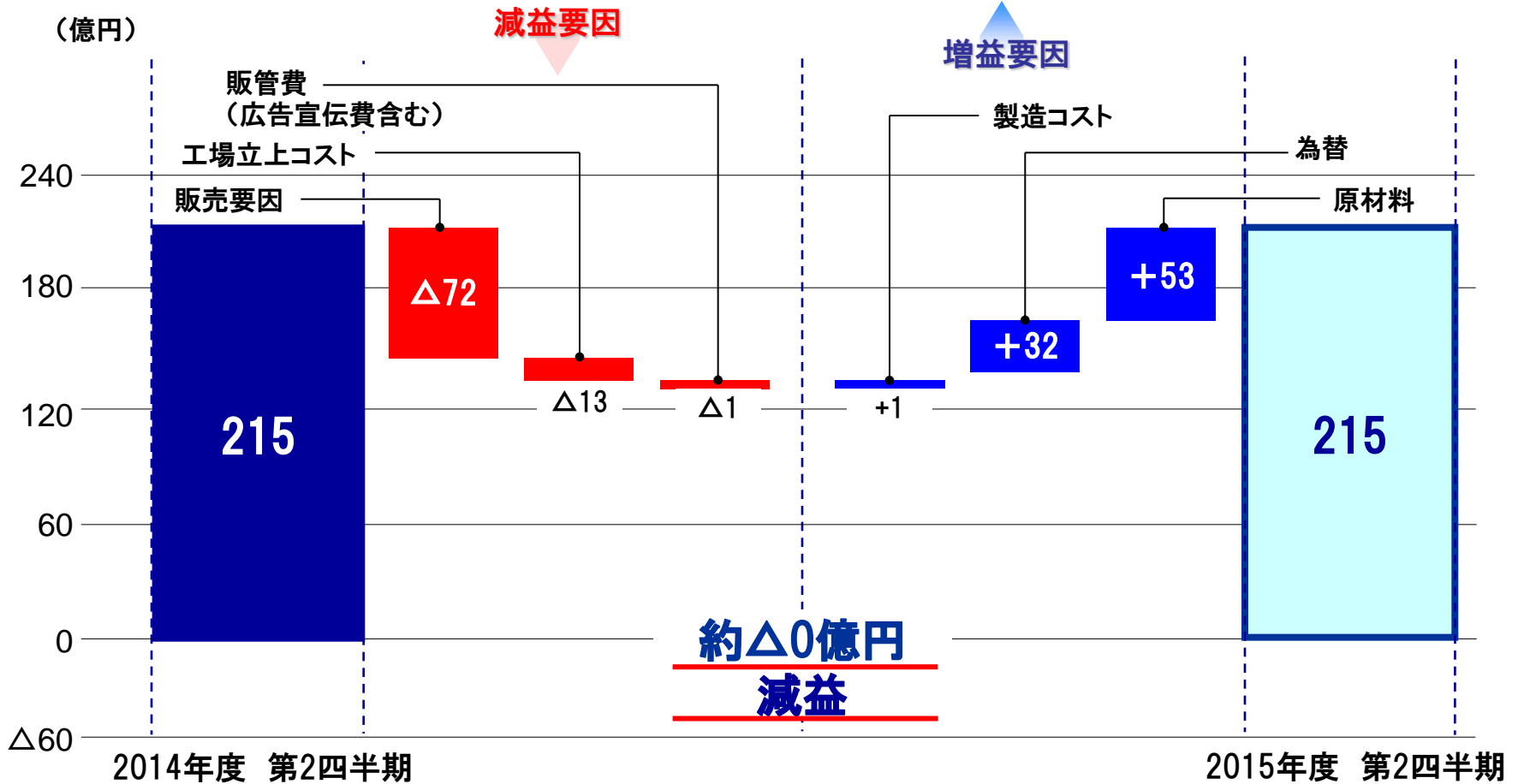
為替 レート	ドル	117円	117円	—
	ユーロ	130円	130円	—

2015年度通期 為替感応度	
US\$	4.5億円/年
€	1.0億円/年

2015年12月期第2四半期予想 営業利益増減要因

● 営業利益
(億円)

2014年度 第2四半期実績	増減		2015年度 第2四半期予想
215	Δ0		215
	Δ87	+87	



●売上高

(百万円)	2015年度 第2四半期予想	2014年度 第2四半期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
タイヤ	156,408	147,245	+9,163	+6.2%
ダイバートック	39,551	40,046	△495	△1.2%
その他	42	131	△89	△67.9%
調整額	0	△101	+101	—
合計	196,000	187,322	+8,678	+4.6%

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含む。

●営業利益

(百万円)	2015年度 第2四半期予想	2014年度 第2四半期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
タイヤ (利益率)	20,193 (12.9%)	19,910 (13.5%)	+283 (△0.6%)	+1.4%
ダイバートック (利益率)	1,281 (3.2%)	895 (2.2%)	+386 (+1.0%)	+43.1%
その他	27	80	△53	△66.3%
調整額	0	614	△614	—
合計	21,500	21,502	△2	△0.0%

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去額等を含む。

●売上高

(百万円)		2015年度 第2四半期予想	2014年度 第2四半期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
日	本	71,639	77,231	△5,592	△7.2%
北	米	93,361	76,664	+16,697	+21.8%
そ	の	31,000	33,426	△2,426	△7.3%
消	去	—	—	—	—
合	計	196,000	187,322	+8,678	+4.6%

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高は含まず。

●営業利益

(百万円)		2015年度 第2四半期予想	2014年度 第2四半期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
日	本	19,335	16,232	+3,103	+19.1%
北	米	4,106	5,419	△1,313	△24.2%
そ	の	△531	2,011	△2,542	—
消	去	△1,410	△2,161	+751	—
合	計	21,500	21,502	△2	△0.0%

(百万円)	2015年度 通期 修正予想	2015年度 通期 前回予想 2/12時点	対 前回予想 増減額	対 前回予想 増減率	2014年度 通期実績	対前年 増減額
売上高	425,000	425,000	0	0.0%	393,782	+31,218
営業利益 (利益率)	49,000 (11.5%)	49,000 (11.5%)	0 (0.0%)	0.0%	47,510 (12.1%)	+1,490 (△0.5%)
経常利益	45,000	45,000	0	0.0%	46,543	△1,543
当期純利益	19,000	28,000	△9,000	△32.1%	31,240	△12,240

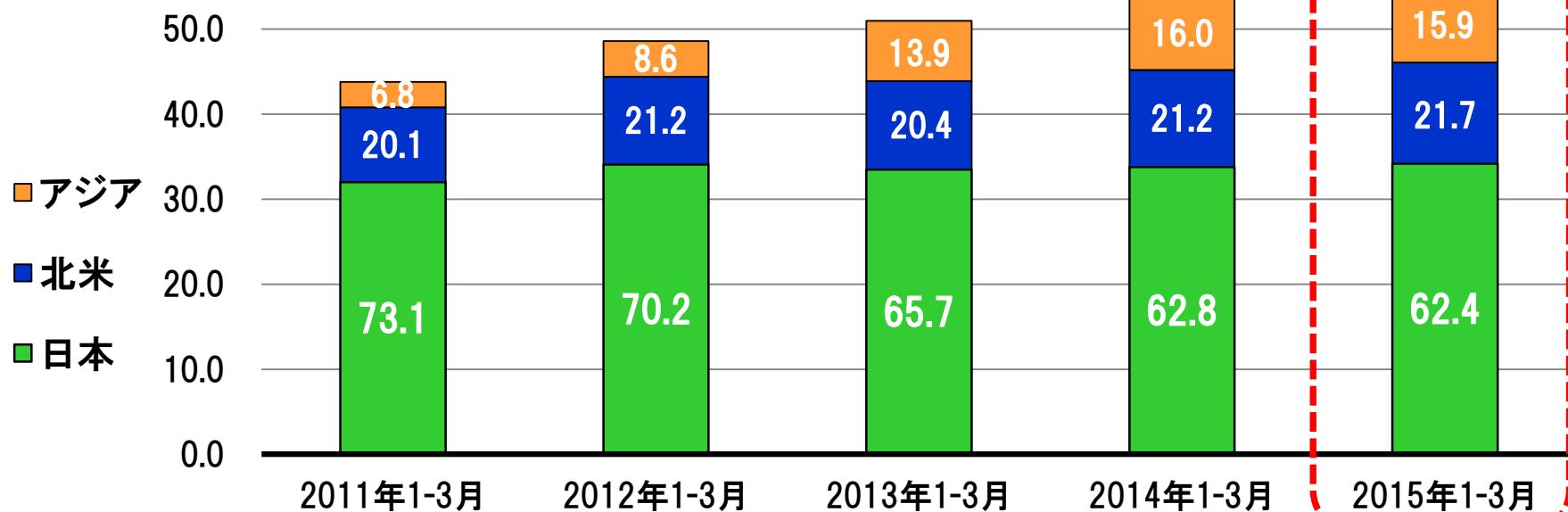
為替 レート	ドル	117円	117円	—
	ユーロ	130円	130円	—

2015年度通期 為替感応度	
US\$	4.5億円/年
€	1.0億円/年

(ご参考) タイヤ生産量(新ゴム量)の推移

※ 棒グラフ数値は地域別生産量構成比(%)

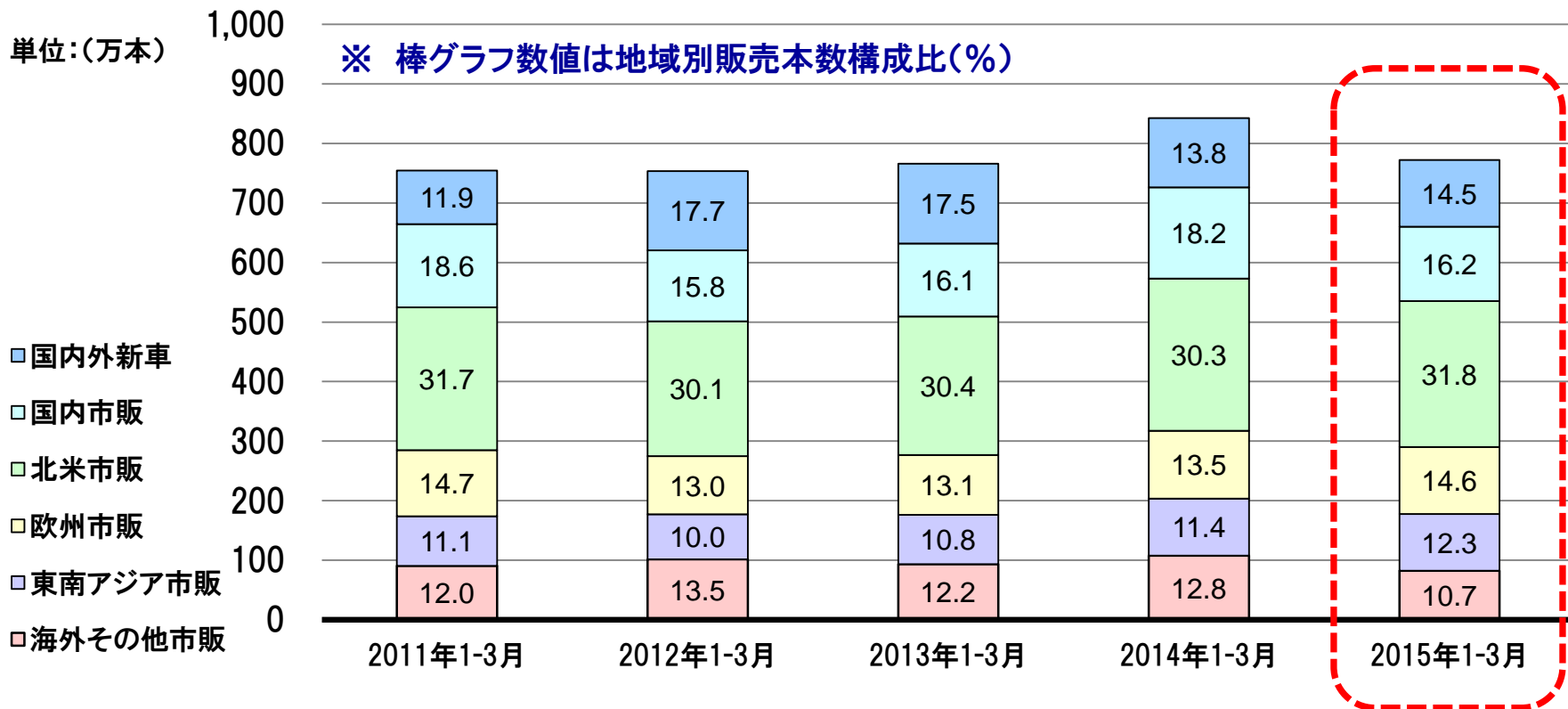
単位:千トン



(単位:千トン)	2011年	2012年	2013年	2014年
	1-3月	1-3月	1-3月	1-3月
日本	32.0	34.1	33.5	33.8
北米	8.8	10.3	10.4	11.4
アジア	3.0	4.2	7.1	8.6
合計	43.8	48.6	51.1	53.9

2015年
1-3月
34.2
11.9
8.7
54.8

(ご参考) タイヤ販売本数 地域別構成比



販売本数構成比(%)	2011年1-3月	2012年1-3月	2013年1-3月	2014年1-3月	2015年1-3月
新車合計	11.9%	17.7%	17.5%	13.8%	14.5%
国内市販	18.6%	15.8%	16.1%	18.2%	16.2%
海外市販	69.5%	66.5%	66.5%	68.0%	69.3%
市販合計	88.1%	82.3%	82.5%	86.2%	85.5%

前年同期間を100とした場合の対前年比率

(単位:%)	2011年 1-3月	2012年 1-3月	2013年 1-3月	2014年 1-3月
国内外新車	63	161	100	87
国内市販	98	85	103	124
海外市販	116	97	102	94
(内 北米)	109	95	103	103
(内 欧州)	103	88	103	114
(内 東南アジア)	405	102	109	115
合計	102	102	104	103

2015年 1-3月
96
82
93
96
99
99
92

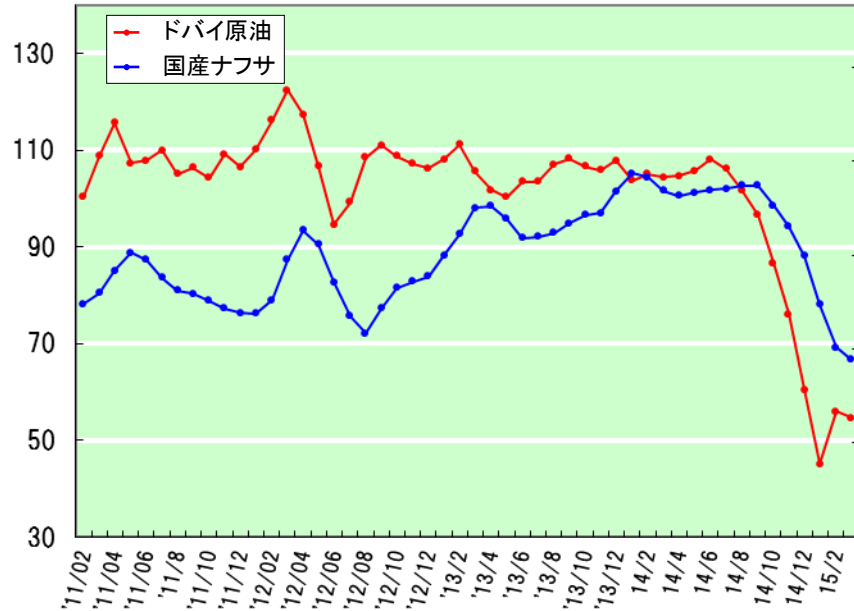
(注) 東南アジアは2010年にSILVERSTONEがグループ入りしたことにより2011年度は大幅な増加となっております。

◆価格動向

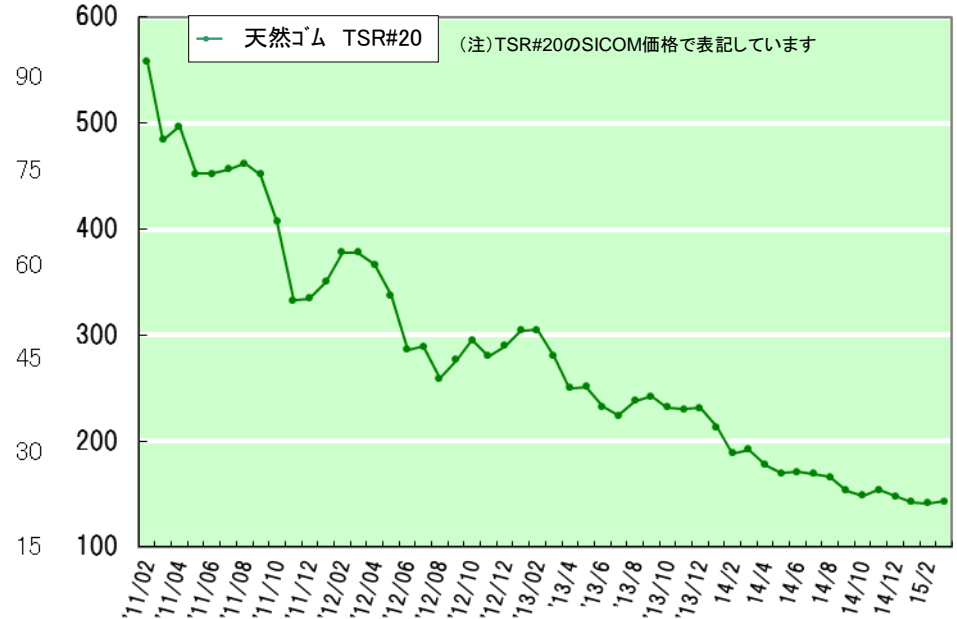
ドバイ原油、国産ナフサ価格推移

(US\$/bbl)

(千円/kg) (USC/kg)



天然ゴムTSR#20価格推移(SICOM)

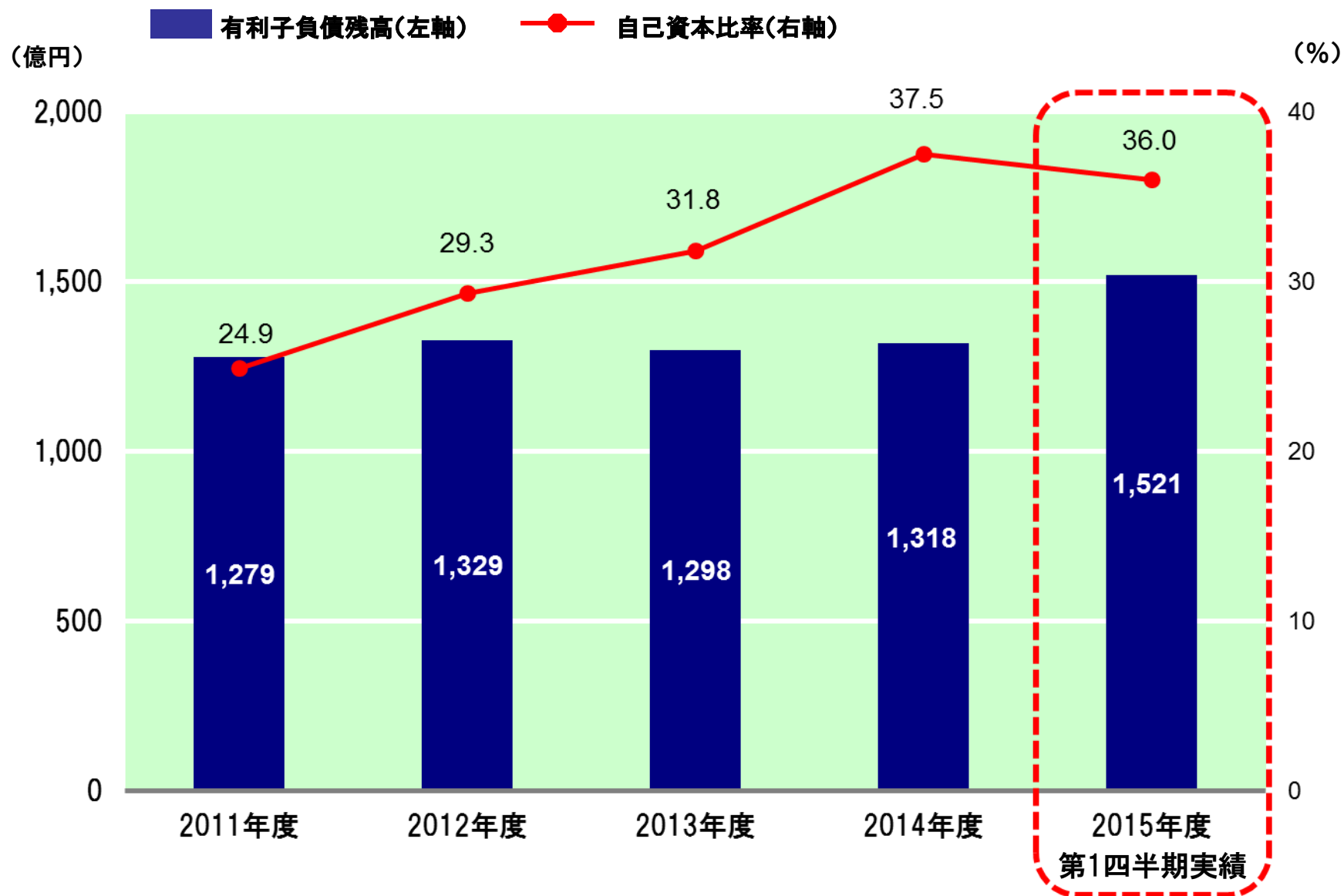


◆価格変動影響額 (経常利益ベース、単位:億円)

原 材 料 別	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
天 然 ゴ ム	△76	+84	+70	+69
石 化 品	△80	+4	+18	△9
そ の 他 原 材 料	△29	△18	+32	△4
仕 入 れ 製 品	△1	△0	△0	7
合 計	△186	+70	+120	+63

2015年度 1-3月実績
+31
+9
△5
0
+35

(ご参考) 有利子負債残高と自己資本比率の推移



■第4期能力増強 2015年6月から4月に前倒し、生産を開始



TOYO TIRES
driven to perform

 **th ANNIVERSARY**